

耐熱性細菌由来ピルビン酸キナーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6418

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 80°Cまでの熱安定性を有し、ヌクレオチド三リン酸に特異する選好性プロファイルが規定された組換え細菌由来ピルビン酸キナーゼ。

用途 ホスホエノールピルビン酸を用いた研究用途およびin vitroにおけるヌクレオチド三リン酸再生（NTP再生）向け（高温条件下でのキナーゼワークフローを含む）。

別名 PK; ホスホエノールピルビン酸キナーゼ; ホスホエノール基転移酵素; フルオロキナーゼ; ピルビン酸キナーゼ; ピルビン酸リン酸基転移酵素; ATP: ピルビン酸2-O-リン酸基転移酵素

製品情報

種 細菌性

由来 組換え大腸菌 (E. coli)

形態 液体

EC番号 EC 2.7.1.40

CAS登録番号 9001-59-6

分子量 51.9 kDa

熱安定性 80°Cまでの耐熱安定性を有する

特異性 再生方向における基質選択性: ADP、dADP、GDP、dGDP >> UDP > TDP、CDP、dCDP。逆方向では、ATP、UTP、GTP、CTP、ITP、およびdATPがリン酸供与体として機能し得る。

基質 ADP; dADP; GDP; dGDP; UDP; TDP; CDP; dCDP; ホスホエノールピルビン酸

反応 $\text{ATP} + \text{ピルビン酸} = \text{ADP} + \text{ホスホエノールピルビン酸}$

備考 大腸菌 (E. coli) により産生された組換えタンパク質を、加熱処理およびHisタグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。最適な反応時間および酵素濃度は、基質により変動する可能性がある。

プロトコル 70 mM Tris-HCl (pH 7.6、50°Cにて調整) 10 mM MgCl₂ 5 mM ADP 6 mM ホスホエノールピルビン酸 酵素 0.04 g/L 50°C、一管（オーバーナイト）

使い方 研究用およびin vitro（体外）使用に限る。

保管・発送情報

保存方法 -20°C